



新サービス

商業施設向け無線LANに 新サービスを付加 接続時に広告を配信



ファイバーゲートが提供する無線LAN接続器。初期登録をすると、次回から自動的にインターネットにつながるようになる。今後、時間を指定したクーポンの配信などを行う。

ファイバーゲートは、PCやスマートフォンからの無線LANサービス接続認証時に、広告を配信する新サービスを始めた。同社の無線LANサービスの接続機器を導入・設置した商業施設、飲食店街では、来店客がメールアドレスやパスワード、性別、生年月日を初期登録すると、次回から接続機器に近づくだけで自動的にインターネットにつながるようになる。その接続時に広告や店舗情報を表示する仕組みだ。時間や場所に合った情報やクーポンが配信でき、誰がいつどの場所でアクセスしたかが分かるため、マーケティングデータとしての活用も見込まれている。

「スマートフォンやタブレット端末のユーザーが増加しており、無線LANの利用も広がっています。そこに着目し、このサービスを始めました。端末や通信キャリアの垣根を越え、かつユーザー側は無料という点が大きなメリットです。街や地域全体の集客にプラスになるサービスを目指します」(同社 東日本支社 今川茂範氏)。

昨年11月には池袋バルコの飲食フロアで初めて導入。運用開始1カ月で500件の登録があったという。イベント情報を配信し、館内の回遊を促進している。今後はクーポン配信、スタンプラリーなどを実施する予定。

サービス開始 ▶ 2011年11月～ | 実施場所 ▶ 池袋バルコ 8Fレストランフロア、1F入口の館内6カ所 | 告知メディア ▶ ウェブサイト、館内POP | ターゲット ▶ 商業施設の来店客 | 目的 ▶ 館内回遊性の向上と販売促進 | 制作会社 ▶ ファイバーゲート

販促会議 平成24年2月1日号

FiberGate

<http://www.fibergate.jp>